

授業科目名 (ナンバリングコード)	保健体育科教育法Ⅳ (152B0-3301)		授業形態	講義・演習		授業科目区分		教職科目 (専門)				
担当教員名	浜田 幸史・梶 ちか子・鶴木 親志					補助担当者名						
単位数	2 単位		履修年次	3年次		受け入れ人数		120名				
授業の概要	保健体育科教育法Ⅰ及び保健体育科教育法Ⅱで身に付けたこと、保健体育科教育法Ⅲにおける模擬授業の実践を踏まえ、4年次の教育実習に向けて、より高い実践力を身に付けるために、保健体育科の目標や内容、指導法、評価法等について理論と実際を往還しながら、単元構造図、学習指導案等を作成して模擬授業を行う。 模擬授業の実施に当たっては、選択領域を「体づくり運動・器械運動」、「球技」、「体育理論・保健」の3つに分け、その中から各自で2領域を選択して、週休日に計画する5時間の集中講義において2回ずつの模擬授業を行う。その他に5時間の平常授業を実施する。 保健体育科教育法Ⅲより、さらに高い授業実践力を育成することをねらいとする。											
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法								
	D Pで 目指す 資質・ 能力	事業運営力、コミュニケーション力、専門的な知識・教養 (指導者基礎力、リーダーシップ)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %			
			授業	テスト	レポート	発表						
		■認知的領域	指導と評価の計画、教材・教具の作成、模擬授業、授業研究等に関する基本的事項を理解し、指導上の留意点等を説明している。			○					○ (振り返り)	20
		■情意的領域	指導と評価の計画、教材・教具の作成、模擬授業、授業研究等に関する基本的事項を理解し、指導上の留意点等を説明するために、授業に自主的に参画しようとする。	○						○		30
■技能的領域	指導と評価についての計画を作成することができる。 基本的な指導技術を用い、自分なりの工夫を図って、模擬授業を行うことができる。	○			○			50				
成績評価の基準	授業の到達目標に則り、上記のと通りの割合で、授業への参画状況や、レポート、定期試験等の内容から総合的に評価します。また、3分の2以上の出席がない場合、履修放棄と見なします。なお、定期試験は行いません。											
テキスト、教材 参 考 書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 保健体育編』 国立教育政策研究所教育課程研究センター『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 保健体育】』											
履修条件・ 関連科目	原則として、保健体育科教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを履修し、その単位を修得していることを履修条件とします。 通常の授業5回の他に、週休日等に5時間の集中講義を複数回実施します。その内の2回の集中講義に出席可能であることを確認して履修してください。			備考(教員メッセージ含む)		実務経験のある教員による授業科目です。学校現場に適応できるよう指導していきます。 授業力の高まりは、4年次の教育実習の充実につながります。						
オフィス・アワー	随時：浜田(研究棟6階608教員研究室) 梶(研究棟7階703教員研究室)											
授業計画												
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)						
1	浜田 幸史 梶 ちか子 鶴木 親志	オリエンテーション、授業づくり 模擬授業グループの編成				授業内容の復習(30分)						
2	〃	授業づくりの実際 模擬授業グループの確認				授業内容の復習(30分)						
3	〃	集中講義1に向けた模擬授業の役割分担、授業構想等				授業内容の復習(1時間)						
4	〃	集中講義(4～8回)10～11月の週休日等での実施 集中講義1－1 指導と評価の計画、教材・教具の作成等										
5	〃	集中講義1－2 指導と評価の計画、教材・教具の作成等										
6	〃	集中講義1－3 模擬授業、授業研究等										
7	〃	集中講義1－4 模擬授業、授業研究等										
8	〃	集中講義1－5 模擬授業、授業研究等				模擬授業の反省と分析(2時間)						
9	〃	集中講義2に向けた模擬授業の役割分担、授業構想等				授業内容の復習(1時間)						
10	〃	集中講義2(10～14回)12～1月の週休日等での実施 集中講義2－1 指導と評価の計画、教材・教具の作成等										
11	〃	集中講義2－2 指導と評価の計画、教材・教具の作成等										
12	〃	集中講義2－3 模擬授業、授業研究等										
13	〃	集中講義2－4 模擬授業、授業研究等										
14	〃	集中講義2－5 模擬授業、授業研究等				模擬授業の反省と分析(2時間)						
15	〃	授業のまとめ、教育実習に向けて				授業内容の復習(30分)						